

記者資料提供（平成29年5月9日）

神戸ルミナリエ組織委員会事務局 阿南/本田

（一般財団法人神戸国際観光コンベンション協会内）

電話：078-303-0038

この資料は、神戸市政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、神戸経済記者クラブで同時配布しています

平成29年度「第23回神戸ルミナリエ」の開催について

「神戸ルミナリエ」は、阪神・淡路大震災犠牲者への鎮魂の意を込めると共に、都市の復興・再生への夢と希望を託して、大震災の起こった平成7年の12月に初めて開催しました。以来、震災の記憶を後世に語り継ぐとともに神戸の希望を象徴する行事として多くの皆様に支えられ、神戸の冬の風物詩として定着し、去年は約325万人もの来場者が訪れました。

第23回目となる本年の行事につきまして、本日開催しました神戸ルミナリエ組織委員会・実行委員会合同会議において、本年の開催日程を決定しましたので、お知らせいたします。



■ 平成29年度「第23回神戸ルミナリエ」

【開催趣旨】

阪神・淡路大震災の犠牲者への鎮魂と大震災の記憶を永く後世に語り継いでいくとともに、まちのさらなる魅力発信と神戸地域への集客を目的に開催する。

【開催期日】

平成29年12月8日（金）～12月17日（日） 10日間

【開催場所】

旧外国人居留地および東遊園地

【主催】

神戸ルミナリエ組織委員会

（主催団体）

兵庫県／神戸市／神戸商工会議所／公益社団法人ひょうごツーリズム協会／
一般財団法人神戸国際観光コンベンション協会／Feel KOBE 観光推進協議会

■前回、「第 22 回神戸ルミナリエ」の決算見込

「神戸ルミナリエ」は、毎年、各企業様からの協賛金や企業募金、また、個人の方からの募金、ご来場者からの「一人100円」募金など、皆様から多大なご協力を頂き開催しております。

第 22 回目となる昨年は、ほぼ前回の第 21 回並みとなる 325 万人（前回 326 万人）の方々にご来場頂きました。決算見込みの概要は次のとおりです。

1. 収入：約 4 6 3 百万円

週末の雨天の影響もあり、会場募金は前年を下回りましたが、厳しい経済状況の中、前回とほぼ同数の 187 社（前回 188 社）から協賛金を頂くことが出来たほか、県・市へのふるさと納税による寄付金収入を得ることができ、年度当初の予算に比べて約 60 万円減となる見込みです。

2. 支出：約 4 6 5 百万円

会場内の安全性向上を期して、突発事案対処の事前訓練実施や、警備単価の上昇などにより、予算に比べ約 155 万円の支出増となりました。

以上より、単年度では約 2 百万円の赤字ですが、前年度の繰越金を合わせ、約 2 6 百万円を次年度に繰り越す見込みです。

年間を通じての募金の周知について（ご協力依頼）

「神戸ルミナリエ」はこれまで、多くの事業者、市民・来場者の皆様のご理解とご協力に支えられ、継続開催することができました。

しかしながら、収入の減少傾向が続いており、財政的に非常に厳しい状況となっております。

このような状況も踏まえ、「神戸ルミナリエ」では、年間を通じて、銀行振込みによる募金とともに、公式ホームページからの WEB 募金へのご協力をお願いしております。是非とも、報道関係の皆様にも、より一層の周知へのご協力をお願い申し上げます。

（常時開設している募金口座）

金融機関名	支店名	口座番号	口座名義
三井住友銀行	神戸営業部(店番号500)	7945765	ルミナリエ募金
みなと銀行	本店営業部(店番号011)	1583423	ルミナリエ募金
神戸信用金庫	本店営業部(店番号001)	0567293	ルミナリエ募金

（公式ホームページからの WEB 募金） <http://kobe-luminarie.jp/>